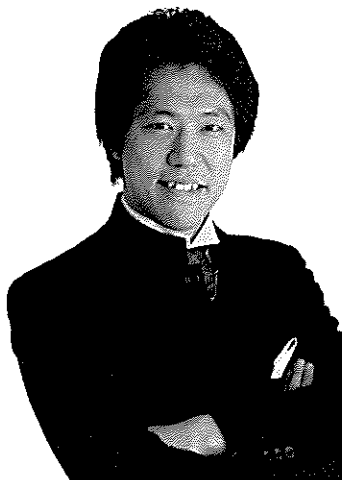


# Profile

## 粟辻 聡 / 指揮者



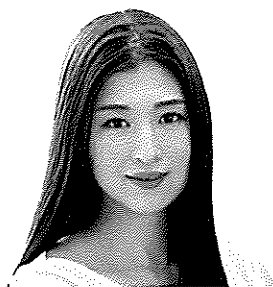
2015年、第6回プロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、一躍注目を浴びる。2011年、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻を首席で卒業し、音楽学部賞並びに京都音楽協会賞を受賞。その後、オーストリア国立グラーツ芸術大学大学院オーケストラ指揮科、スイス国立チューリッヒ芸術大学大学院指揮科を首席で卒業。在学中には、数々のオペラ公演やオーケストラ公演を指揮した。

これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、マケドニア・フィルハーモニー管弦楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団(チェコ)、フラデツ・クラロヴェ・フィルハーモニー管弦楽団(チェコ)、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥール(スイス)、パート・ライヒェンハル・フィルハーモニー管弦楽団(ドイツ)、聖クリストファー室内合奏団(リトアニア)、ルーセ・フィルハーモニー管弦楽団(ブルガリア)、オタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団(カナダ)、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、山形交響楽団、九州交響楽団、奈良フィルハーモニー管弦楽団を指揮し、いずれも好評を博す。

これまでに指揮を、秋山和慶、尾高忠明、増井信貴、谷野里香、マルティン・ジークハルト、ヨハネス・シュレーフリの各氏に、オペラ指揮法をウォルフガング・ボジチ氏に師事。指揮講習会においてベルナルト・ハイティンク、アイヴィッド・ジンマン、エサ＝ベッカ・サロネン、アンドリス・ボーガ、鄭致溶、井上道義、湯浅勇治、飯森範親、沼尻竜典、下野竜也の各氏から指導を受ける。

ムジカA国際音楽協会会員、公益財団法人明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽奨学生、2012年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション音楽奨学生。第28回京都芸術祭音楽部門亀岡市長賞受賞。奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師。

## 酒井 有彩 / ピアノ



四天王寺高等学校を卒業後、文化庁新進芸術家在外研修員としてベルリン芸術大学を最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格取得。幼少よりピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会、全日本学生音楽コンクール他多数入賞。浜松国際ピアノアカデミーにてプロミッシング・アーティスト賞、マルサラ市国際第2位、ジュネーブ国際セミファイナリスト、ブゾーニ国際ファイナルスカラシップ、レオポルド・ベラン国際第1位など国内外のコンクールにて多数入賞。

ポーランド国立放送響、リベラインプレート響、大阪響、関西フィル、日本センチュリー響、兵庫PAC管、モディリアーニ弦楽四重奏団などと共演。

CHANEL Pygmalion Daysアーティスト、大山平一郎氏が芸術監督を務めるMusic Dialogue アーティスト。地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとしてソロ、室内楽と幅広く活動中。

2019年 デビューCD「ラヴェル ピアノ協奏曲」をリリース(レコード芸術誌特選盤)。

[www.arisasakai.com](http://www.arisasakai.com)

## 特定非営利活動法人 奈良フィルハーモニー管弦楽団



奈良フィルハーモニー管弦楽団は、「奈良にプロ・オーケストラを」と、志ある音楽家たちが集い、1985年に結成したプロ・オーケストラ。メンバーは、高度な音楽教育を受け、ソロやアンサンブル等にも活躍する他、積極的に後進の指導にもあたっている。奈良での演奏会も定着し、その音の美しさと緻密なハーモニーは、聴衆から高く評価をうけている。

奈良県主催「なら・ミュージックフェスティバル」石丸 寛「トーク&コンサート」、「オープニングフェスタ」宮川 泰「ハッピーコンサート」、「山本直純」のゆかいなコンサート」に出演。20世紀最後の大海日に生駒市でカウントダウンコンサートに出演、2001年「宝くじコンサート・奈良フィルハーモニー管弦楽団特別演奏会」に出演、同じく、斑鳩町文化振興財団主催「奈良フィル&オリヴィエ・シャルリエコンサート」に出演。

同年6月大和郡山市21世紀記念事業「第九演奏会」に出演。以後2002～2005年、やまと郡山城ホール主催「大和郡山市民第九演奏会」に出演。

また、'99年、2000年、2001年香川県仲南町に招かれる。「子と親の楽しいコンサート」を各地で開催し、青少年の情操教育にも力を入れている。

日本を代表する指揮の秋山和慶氏と世界的なヴァイオリニスト、オリヴィエ・シャルリエ氏を迎えての20周年記念第15回定期演奏会は、大好評を博した。

やまと郡山城ホールにおいて2002年より毎年ニューイヤークンサートに出演。

2006年から始まった「なら燈花会プロムナードコンサート」に指揮者 金聖響、横島勝人、飯哲朗、矢澤定明、和太鼓奏者 林英哲、ピアニスト メジューエワ、近藤嘉宏、仲道育代、小川典子、横山幸雄、ジャズピアニスト山下洋輔、二胡奏者チェン・ミン、テノール歌手錦織健、ヴァイオリニスト川井郁子、チェリスト宮田 大と共演。

2008年10月東大寺大仏殿前に於いて、東大寺世界遺産登録10周年記念コンサートに出演。第1回「ならピ」に出演。2013年より奈良県主催「ムジックフェストなら」に県民一般公募の合唱団と第九を演奏。その美しく迫力ある演奏に好評を博す。

2015年11月1日青島広志氏を迎えて奈良フィル30周年特別記念演奏会を開催。

30周年のお祝いに相応しく楽しいコンサートに会場が一体となり、大成功を取めた。

'97年に第1回定期演奏会を開催し、以降、年2回のペースで定期演奏会と、月1回のサロンコンサートを開催。

結成当初の「もっと楽しいコンサート」を今もモットーに、近畿一円の公共団体及び各種団体からも招かれ、演奏活動を行っている。

奈良県のプロ・オーケストラとして日本オーケストラ連盟に籍を置く。

日本オーケストラ連盟準会員。